

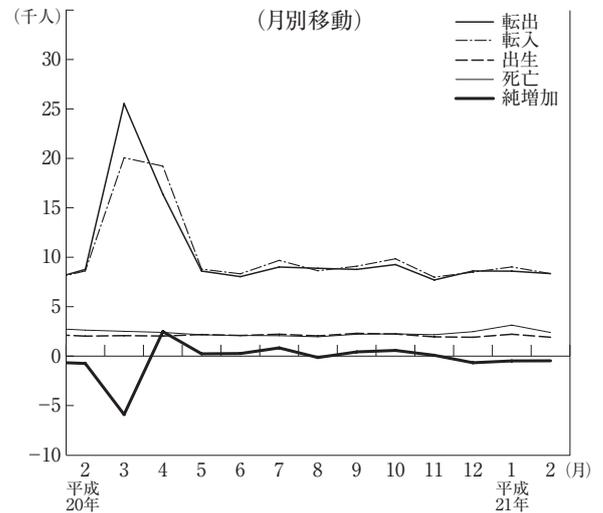
## 今月の主な動き

### ■人口 (21年3月1日現在)

#### 2月の概況

推計人口 2,967,367人 (対前月 △483人)  
 (男 1,476,139人, 女 1,491,228人)  
 〈内訳〉 自然動態 △477人  
 (出生 1,881人 死亡 2,358人)  
 社会動態 △6人  
 (転入 8,267人, 転出 8,273人)  
 世帯数 1,078,655世帯 (対前月 476世帯)

### 人 口



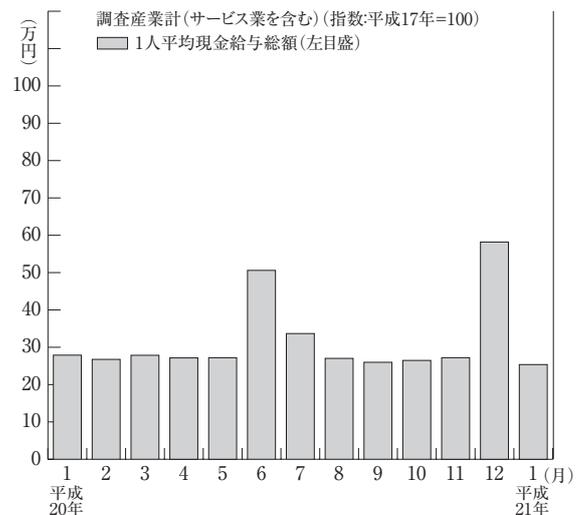
### ■賃金・労働時間・雇用 (21年1月)

現金給与総額 253,665円 (△7.5%)  
 きまって支給する給与 240,933円 (△6.9%)  
 特別に支払われた給与 12,732円

総実労働時間 137.7時間 (△ 0.1%)  
 所定内労働時間 128.6時間 (△ 0.0%)  
 所定外労働時間 9.1時間 (△12.7%)

※ 事業所規模5人以上, ( )内は前年同月比。

### 賃金・労働時間・雇用



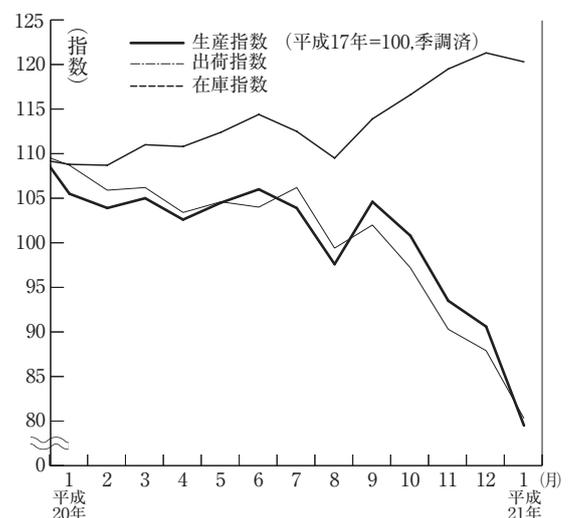
### ■鉱工業指数 (21年1月) (季調済, H17年=100)

生産 79.5 (前月比 △12.3%, 前年同月比 △25.3%)  
 上昇…化学工業, 精密機械工業等  
 低下…電気機械工業, 一般機械工業, 鉄鋼業等

出荷 80.3 (前月比 △8.6%, 前年同月比 △26.9%)  
 上昇…化学工業, 石油・石炭製品工業等  
 低下…電気機械工業, 一般機械工業, 鉄鋼業等

在庫 120.3 (前月比 △0.8%, 前年同月比 10.6%)  
 上昇…一般機械工業, 鉄鋼業等  
 低下…電子部品・デバイス工業, 窯業・土石製品工業, プラスチック製品工業等

### 鉱工業指数〈生産・出荷・在庫〉

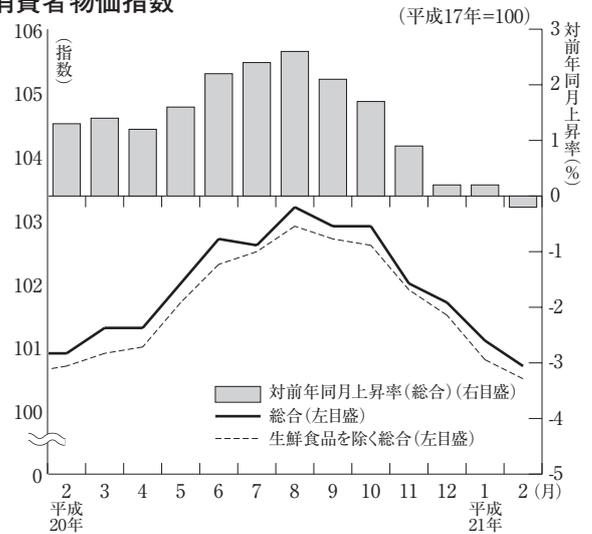


●今月の主な動き ●  ●今月の主な動き ●

■消費者物価指数 (21年2月) (県平均, H17=100)

総合 100.7 (前月比 △0.4%, 前年同月比 △0.2%)  
 上昇した項目…自動車等関係費, 乳卵類  
 下落した項目…衣料, 生鮮野菜, 教養娯楽用品  
 生鮮食品を除く総合 100.5 (前月比 △0.3%, 前年同月比 △0.2%)

消費者物価指数

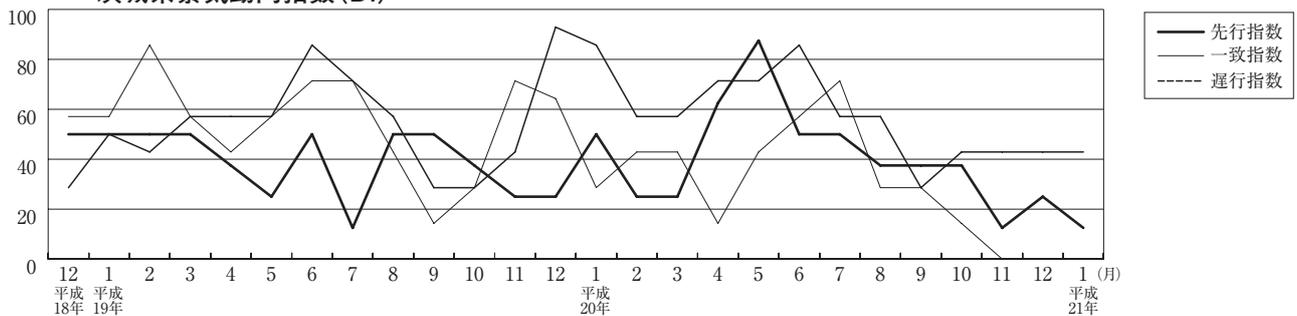


■費目別指数

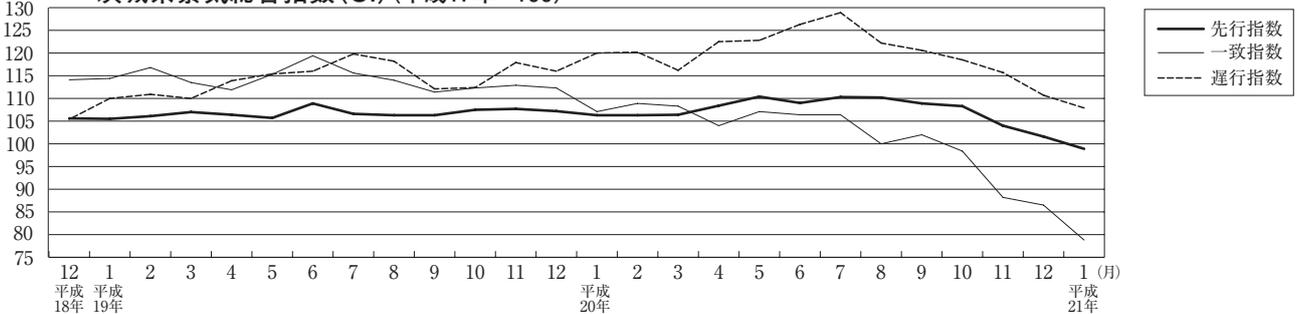
区 分	指数	上昇率(%)		区 分	指数	上昇率(%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総合	100.7	△0.4	△0.2	保健医療	101.8	△0.3	△1.4
食料	105.2	△0.8	3.1	交通・通信	95.6	0.3	△5.9
住居	100.0	△0.2	0.0	教育	103.5	0.4	2.0
光熱・水道	112.6	0.0	4.0	教養娯楽	93.7	△0.6	△2.4
家具・家事用品	95.0	△0.5	1.1	諸雑費	101.7	0.3	0.0
被服及び履物	95.8	△3.2	△4.3	生鮮食品を除く総合	100.5	△0.3	△0.2

■景気動向・総合指数 (21年1月)

(%) 茨城県景気動向指数 (DI)



茨城県景気総合指数 (CI) (平成17年=100)



《景気動向指数 (DI)》

先行指数 12.5% (確報値)  
 一致指数 0.0% (確報値)  
 遅行指数 42.9% (確報値)

1月の景気動向指数の一致指数は、6か月連続50.0%を下回った。  
 これは、「有効求人数」が10か月連続マイナス、「鉱工業生産指数」、「投資財出荷指数」及び「機械工業生産指数」が6か月連続マイナス、「茨城県管内輸入額」が5か月連続マイナス、「大口電力使用量」が4か月連続マイナス、「百貨店販売額」が3か月連続マイナスとなり、7系列全てがマイナスとなったためである。

一方、経済部門別にみると、生産出荷関連の指標は、採用している4系列（「建設財生産指数」、「鉱工業生産指数」、「大口電力使用量」及び「機械工業生産指数」）全てがマイナス、労働関連の指標は、採用している5系列（「所定外労働時間」、「新規求人数」、「有効求人数」、「雇用保険初回受給者数」及び「常用雇用指数」）全てがマイナスとなった。

《景気総合指数 (CI)》 (H17=100)

先行指数 98.9 (確報値) 対前年同月比 △7.0%  
 一致指数 78.8 (確報値) 対前年同月比 △26.5%  
 遅行指数 107.9 (確報値) 対前年同月比 △10.0%